



28

あらかじめ見たレムナント

げつようび

創世記 45章5節 いま わたしをここに売ったことで心こころを痛めたり、怒いかったりしてはなりません。神かみはいのちを救すくうために、あなたがたより先さきに、私わたしを遣つかわしてくださったのです。

時代じだいをあらかじめ見たレムナントは、神様かみさまが働はたらかれるしかないという事実じじつもあらかじめ見ました。それゆえ、彼らかれは契約けいやくを握にぎって、崩くずれていく世よの中なかを生いかず準備じゆんびをしていました。私わたしたちもレムナントらしく神様かみさまの契約けいやくを握にぎって待まちてば、世よの中なかを生いかず答こたえが与あたえられるでしょう。

ヨセフは、お父さんのヤコブに契約けいやくを伝えてもらいました。そして、その契約けいやくを信じました。兄たちもその契約けいやくを同じように聞いたのですが、信じられなかったのです。目めに見える食たべ物もの、着きること、良よい地位ちいを得えるためにがんばっていました。ヨセフは契約けいやくを伝えてもらい、その契約けいやくに従したがって考かんがえ、信じました。その契約けいやくが夢ゆめに出てくるほど確かく実じつな信しん仰こうが、彼かれの心こころをとらえていました。ですから、奴めい隸れいとなってもだいじょうぶでした。また、監かん獄ごくに入はいっても、その監かん獄ごくは契約けいやくを握にぎったヨセフを崩くずすことはできませんでした。私わたしたちも契約けいやくを握にぎってあらかじめ見る目めが開ひらかれるように祈いのりましょう。目めに見える環かん境きやうにだまされることなく勝しょう利りする信しん仰こうを神様かみさまがくださるでしょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様かみさま、ありがとうございます。状じやう況きやうにだまされることなく、契約けいやくにとらえられるレムナントになりますように。生いきておられるイエス・キリストのお名な前まえによってお祈いのりします。アーメン



書いてみよう

世せ界かい福ふく音いん化かという契けい約やくの夢ゆめを見みてあらかじめ歩あゆんでいたヨセフの告こく白はくを聖せい書しょから見みつけて書かきましょう。みことばを書かいて、私わたしの未み来らいをあらかじめ夢ゆめ見みる時じ間かんを持もちましよう。

創世記45章5節のみことば

Blank lines for writing the reflection.



きょうのでんどう

あ ひと
会あう人ひと

じゆんび しりやう
準じゆん備びする資しり料やう

Blank lines for writing the devotion and preparation.

みち ひら じこくひょう
ふさがった道が開く時刻表

みんすうき
民数記
しやう せつ
20章 16節

そこで、私たちが主に叫ぶと、主は私たちの声を聞いて、ひとりの御使いを遣わし、私たちをエジプトから連れ出されました。今、私たちはあなたの領土の境にある町、カデシュにおります。

エジプトの奴隷生活から抜け出してカナンに向けてイスラエルの民に重要なことが起きました。エドムが道を通らせてくれなかったのです。このとき、イスラエルの民は文句を言って不信仰になりました。結局、イスラエルの民は荒野を通過しましたが、どのように通過できたのでしょうか。

1つ目、エドムがふさいだ事件は、信仰の対象を変える時間でした。エドムはエサウの子孫で、さらに言えばイスラエルの民と親戚の間柄でした。家族や親戚のような人であっても、信仰の対象には絶対にならないということを見せてくださいました。2つ目、人の話と実力を信じたイスラエルの民にとって、神様の御力を信じる絶好のチャンスになりました。ほとんどの人がみことばの中で生きていないゆえに来た当然の問題だったのですが、みことばを回復した何人かのレムナントを通してすべてが回復しました。3つ目、神様が完全に備えられた道をさがして行くことになりました。

私たちが人と私自身に絶対にだまされてはいけません。全能なる神様と神様の導きだけを信じましょう。すべてが回復して、ふさがった道が開かれる時刻表が来るでしょう。そして、私たちはそのことによって、神様がともにおられる祝福の証人になるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。荒野の道のように、私にふさがった道があると思うとき、主なる神様だけに頼って従って行くことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ちがいを
みつけよう

ただ主なる神様だけが全能であることを信じていたエノクは、神様とともに歩んだ信仰の祖先でした。2つのエノクの絵のちがいを見つけましょう。私も主なる神様だけに頼るように祈りましょう。



エノク

アダムの7代目の子孫で、エレデの息子(創5:18)、メトシェラの父親です(創5:21~22、ルカ3:37)。彼は、365年間、この地に生きていました。彼は生きていた間、ノアと同じように神様とともに歩みました(創5:24、6:9)。聖書は、彼が神様とともに歩んだ秘訣は「信仰」だと説明しています。また、その信仰を通して神様がエノクを、死を見ることがないように移されたと書かれています(ヘブ11:5~6)。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料



あたらし じだい 新しい時代のはじまりレムナント

民数記 20章 27節
モーセは、主が命じられたとおりに行なった。全会衆の見ている前で、彼らはホル山に登って行った。

私はどのように礼拝をささげていますか。礼拝は、生きておられる神様が働かれる重要な時間です。私たちの心と思いをささげる時間であり、私たちに成就するみことばを神様から受ける時間です。イスラエルの民が奴隷から解放されて荒野の道を歩んでいたとき、神様はエジプトにいた時と変わらず、レムナントのモーセにみことばをくださいました。みことばが成就して、正確にイスラエルの民はカナンの地へ導かれました。荒野でイスラエルの民がみことば中心となるように、幕屋中心に宿営して、家の入口を開けるようにして、すべての方向を幕屋中心にされました。その結果、イスラエルの民は、契約の旅程を行く間、会見の天幕と天幕の祝福を味わいました。カナンの地を前にして、モーセとアロンは人生を終えましたが、神様はレムナントのヨシュアとカレブを中心に、残りの契約を成就されました。神様はヨシュアとカレブのように、私たちを呼ばれました。一度も行ったことがない契約の旅程を私たちは信頼しなければなりません。創造主である神様が、正確にみことばを通して私たちを導いてくださいます。そして、契約の旅程を通して現場を征服する証人になるでしょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この荒野の道がカナンの地へと続く契約の旅程だと知って、神様とともにいる証人となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを適用しよう
あたらし じだい じゆんび
新しい時代をあらかじめ準備するレムナントとして想像の翼を広げてみましよう。あらかじめ見た未来の私の姿を3つ書いて、想像した姿を絵で表現しましよう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Blank lines for writing the daily devotion.

じゆんび じりよう
準備する資料

Blank lines for writing the preparation materials.

01

サミットの位置

もくようび

創世記
45章7節

それで神は私をあなたがたより先にお遣わしになりました。それは、あなたがたのために残りの者をこの地に残し、また、大いなる救いによってあなたがたを生きながらえさせるためだったのです。

本当におかしな話です。世の中が発展するほど、人々の心、考え、たましいは、ますます苦しくなる一方です。ひとつが抜けているからです。人は神様のかたちも霊的存在として造られました。ですから、肉的なことを満たす満足感だけでは、本当は幸せになりません。霊的満足を満たそうとしても、世の中で手に入れることができないから、世の中の人々は違うものを握るしかないのです。

レムナントは、この世を生きていますが、神様が私に与えてくださった契約を大切に世の中の人を見れば、サミットの位置で彼らを生かすようになるでしょう。その契約の1つ目は、どんな状況に立っても神様がみことばでくださった契約を心に留めることです。2つ目、みことばで霊的事実を握るとき、正しい祈りをささげることができます。3つ目、私の考えでなく神様の計画を見れば、問題のように見えることの反対側に隠された神様の計画がなされます。4つ目、契約を持つ私が行く所ごとにヨセフのようにまわりが生かされます。5つ目、このような私が危機と問題の中に勇気を持って入れば、神様の力を体験することになります。この契約の中で、今日の重要な挑戦を始めましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。どこでもレムナントである私がいるべき位置は、契約だということを覚えて味わいますように。生きておられるイエスキリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

最近、私が悩んでいることはなんでしょうか。神様とともにいる霊的サミットの位置で祈りましょう。きょうのみことばで受けた5つの契約を通して、悩みを信仰の告白に変えましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Blank lines for writing preparation materials.

02

• きんようび

サミットの姿勢

創世記
41章 39~41節

パロはヨセフに言った。「神がこれらすべてのことをあなたに知らされたのであれば、あなたのように、さどくて知恵のある者はほかにいない。あなたは私の家を治めてくれ。私の民はみな、あなたの命令に従おう。私があなたにまっさっているのは王位だけだ。」パロはなおヨセフに言った。「さあ、私はあなたにエジプト全土を支配させよう。」

だれでも幼い時から見て、聞いて、学んだことが世の中を見る目になります。刻印になります。刻印とは「刻む」ということです。「福音が刻印される」ことは、レムナントである私たちに大きな意味があります。神様が願われるように福音の目で世の中を見ることが出来ます。

私たちは幼い時から福音を聞いて味わうことができる最も大きな祝福と機会を与えられた子どもです。この時間を人生のはやい段階から、長く続ければ続けるほど、福音による刻印がくり返し行われます。このような私たちには、世の中の人々を生かすサミットの姿勢が自然と準備されます。ここでもう少し福音を刻印する時間を増やすために、神様の絶対主権の中で導かれることを祈りましょう。また、問題があっても感謝する心と、どこにいても神の国を味わって霊的サミットらしい指導者となるための準備をしましょう。神様はそのようなレムナントを待っておられます。だれも助けてくれない所へ、すべての人を生かす者として送られるからです。神様が私たちに持っておられる計画に感謝して、今日も福音を刻印するサミットの姿勢に集中する時間を持ちましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私が福音が刻印された幸せなレムナントになって、祈りですべてに挑戦するように導いてください。生きておられるイエスキリストのお名前によってお祈りします。アーメン



福音が刻印されたサミットの姿勢を備えたヨセフの旅程が絵で書かれています。その旅程の中で与えられたヨセフのCVDIPを考えながら、それぞれの状況に合う正解を書きましょう。



きょうのでんどう

会う人

Grid for writing names of people met during the week.

準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

03

全世界を生かす霊的ネットワーク

• とうひ

創世記
39章2節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家におられた。

インターネットという目に見えないネットワークを通じて全世界は今一つになりました。国ごとに時差がありますが、いつでも、どこでもインターネットで地球の反対側にいる友だちと連絡を取り合っており、ともに働きをすることができるようになりました。それなら、一度も行ったことがない全世界237か国を生かすことは可能なのではないでしょうか。

もちろんです。そのために神様が私たちをレムナントとして呼ばれました。私たちが神様の御座の祝福を伝える祈りのアンテナを立てて、現場を生かす霊的ネットワークの役割をすればよいのです。

レムナントのヨセフは幼かったのですが、契約のみことばを心に留めていました。それゆえ、家庭問題、大変な奴隷生活、くやしい監獄生活だけでなく、エジプトの総理として生活しながらも、霊的ネットワークの祝福を味わいました。私たちも同じです。

今日握ったみことばと祈りの祝福、証人の歩みは、霊的ネットワークのアンテナとして、目に見えない暗やみの背景を打ちこわすでしょう。また、御座の祝福が現場に現れて、全世界237か国の人々を福音で生かす答えの証人になるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ヨセフのように、どこにいても、全世界237か国の人を生かす霊的ネットワークの祝福を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



エジプトで神様の願いである世界福音化の夢を成し遂げたヨセフの人生の旅路に沿って、道を見つけながらめいろを通り抜けましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料
